入試番号（大学経営人材育成プログラム特別選考）	BM33

2027 年度一橋大学大学院経営管理研究科

修士課程学生募集要項

－経営学修士コース　経営管理プログラム－

一橋大学大学院経営管理研究科経営管理専攻修士課程経営学修士コース経営管理プログラムでは、実務経験者を対象に、企業経営に関わる基本的な考え方を幅広く学修した上で、現実社会において直面する諸課題について深く考察して創造的な解決策を提案するための思考力を養成していきます。

濃密で負荷の高い学修が求められることから、入学にあたっては、企業経営や自らのキャリアに関する明確な問題意識とともに、高度な専門知識と分析能力を獲得する前提となる知的能力が不可欠となります。その知的能力の中心となるのは基礎的な思考力とコミュニケーション能力です。さらに、社会における様々な問題を解決する使命感と高い倫理性も不可欠です。

本プログラムでは、都心の企業・官公庁に勤務されている方々を主たるターゲットとして、先端的なマネジメント研究に取り組む常勤教員による講義と、豊富な経験を有する実務家教員による講義を効果的に組み合わせて、将来を担う高度経営人材を育成します。

入試区分	**経営管理プログラム(大学経営人材育成プログラム特別選考)**
募集人員	若干名
受講条件	4 月入学、一部科目を除き日本語で、平日夜間及び土曜日に授業を行う。
授与学位	修士(経営)
所在地	東京都千代田区一ツ橋 2-1-2　学術総合センター

経営学修士コースの概要(経営管理プログラム)

一橋大学大学院経営管理研究科の経営学修士コース(日本語)は、3つのプログラムと2つのサブプログラムから構成されます。

千代田キャンパスでは、平日夜間・土曜日のプログラムとして「経営管理プログラム」とそのサブプログラムである「ホスピタリティ・マネジメント・プログラム」、ならびに「金融戦略・経営財務プログラム」という2つのプログラムと1つのサブプログラムを開講しています。

このうち、経営管理プログラムは、都心の企業や官公庁などに勤務しながら学ぶ若手・中堅の幹部候補者を主たる対象としています。少人数でのクラスを重視する点など、一橋大学大学院経営管理研究科が長年にわたり培ってきたMBAプログラムの教育方針をベースとして、経営学や会計、ファイナンスなどの幅広い領域の基礎を体系的に学ぶとともに、経験豊かな実務家教員の講義を通じて、深い思考と実践力の獲得を目指します。

■主な対象者

経営管理プログラムの主な対象者としては、次のような方々を想定しています。

○企業・官公庁の若手・中堅幹部候補者

○経営コンサルタントなどの高度経営専門職を目指す実務経験者

■経営管理プログラムの特徴

経営管理プログラムは、次のような点を主な特徴としています。

①勤務を継続しながら、ビジネスに関する幅広い領域を学ぶことで、実務経験の体系化を図るとともに、企業経営に必要とされる総合的な判断能力を育成します②先端的な研究に取り組む専任教員による講義と、ビジネスでの豊かな経験を有する実務家教員による講義を組み合わせて、「理論と現実の往復運動」の場を提供します③入学時から修了時まで受講する少人数の「ワークショップ」をはじめとする対話型のプロセスを通じて、複雑なビジネス環境を的確に読み解く力を養います

■コースワークの概要

本コースの授業科目は、基本的な知識を学ぶ「コア科目」、応用的な内容で知識や思考を深め、英語での専門知識を高める「選択科目」、少人数のクラスで思考力と分析力を鍛える「演習」(ワークショップ)の3つから構成されています。

コア科目は、経営戦略や財務会計、マーケティング、企業財務をはじめとする、企業経営や企業環境に関する基本的な知識を体系的に獲得して、問題発見能力や分析能力の基盤を構築することを狙いとしています。コア科目をベースとしつつ、発展的な知識や応用的な思考力・分析力を養成するのが、選択科目です。選択科目では、経営者や専門家がこれまでの豊かな経験に基づいて展開する実践的な講義や、英語による専門講義も提供されており、受講者の目的にあわせて、受講することができます。

コア科目と選択科目に加えて、このプログラムの中核を構成するのが、2年間を通じて受講する「ワークショップ」です。ワークショップは、10名前後の少人数クラスで、入学から修了までの2年間にわたり受講する必修科目です。1年次のワークショップでは、前半にビジネスに関わる思考力・分析力を高めるための基本的なトレーニングを行った上で、後半に専門的な分析能力の基本をマスターしていきます。2年次のワークショップでは、受講者各人の関心に応じて専門領域を選択した上で、自らテーマを設定して、調査・分析を実践し、最終的な成果を「ワークショップレポート」としてまとめていきます。

出願資格

大学経営人材育成プログラム特別選考

次の(1)~(3)の各号のすべてに該当する者

(1) 出願時点において一橋大学の職員であって、一橋大学長が記入した派遣証明書を提出できる者

(2) 入学時点において、原則として 3 年以上の実務経験を有する者

(3) 次の各号のいずれかに該当する者

(3-1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び 2027 年 3 月までに卒業見込みの者

(3-2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(3-3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了し、学士の学位に相当する学位(Bachelor of Arts(以下「B.A.」と略す。)又は Bachelor of Science(以下「B.S.」と略す。)等)を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(3-4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了し、学士の学位に相当する学位(B.A.又は B.S. 等)を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(3-5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、学士の学位に相当する学位(B.A.又は B.S. 等)を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(3-6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位(B.A.又は B.S. 等)を授与された者及び 2027 年 3 月までに授与される見込みの者

(3-7) 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月までに付与される見込みの者

(3-8) 文部科学大臣の指定した者

(3-9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、当該者をその後に入学させる本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

(3-10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達したもの及び 2027 年 4 月 1 日までに 22 歳に達するもの

※1　出願資格(3-3)～(3-6)の外国における教育課程年数は、修了又は修了見込みの大学が所在する国の標準修業年限とします。

※2　出願資格(3-9)(3-10)による入学志願者は、出願期間の前に個別の入学資格審査を行います。個別の入学資格審査に必要となる書類等を配布しますので、経営管理研究科事務室まで問い合わせてください。個別の入学資格審査に必要な書類の提出期限は、2026 年 12 月 11 日(金)必着です。

入試日程及び試験科目

出願及び選考日程	経営管理プログラム(大学経営人材育成プログラム特別選考)
出願期間	2027 年 1 月 4 日(月)~1 月 8 日(金) ※　日本国内からの差し出しは締切日以前の消印有効とします。
第 1 次試験場発表	―
第 1 次試験 (書類選考)	―
第 1 次試験合格者発表	2027 年 2 月 10 日(水) 14:00 以降
第 2 次試験 (口述試験)	2027 年 2 月 14 日(日) 9:30~17:00
第 2 次試験合格者発表	2027 年 2 月 18 日(木) 14:00 以降

試験会場は、いずれも一橋大学国立西キャンパス<https://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/kunitachi.html>
試験場発表及び合格者発表は、本研究科ウェブサイト上に掲載する。<https://www.sba.hub.hit-u.ac.jp/>
※　何らかの事情により、本研究科ウェブサイト上での発表ができない場合は、大学院掲示板（国立西キャンパス　本館西側）に掲示をいたします。

入試科目 **試験時間**	経営管理プログラム
書類選考	出願書類に基づく選考。
口述試験 20 分	将来計画に関する事項、その他について。

口述試験の試験時刻は、受験日の一週間前までに経営管理研究科ウェブサイトに掲載する。
(詳細は「受験上の注意」(経営管理研究科ウェブサイトに掲載）で確認のこと。)

選考方法

第 1 次試験及びその合格者に対する第 2 次試験の結果並びに出願書類の内容を総合して合否を決定します。

その他

不測の事態が発生した等の場合は、本要項に記載されている試験期日や選抜方法等を変更することがあります。その場合の情報提供は以下のウェブサイトへの掲載により行いますので、特に出願及び受験の直前は必ず確認してください。

<https://www.ba.hub.hit-u.ac.jp>

出願について

出願期間

2027 年 1 月 4 日(月)～1 月 8 日(金)

※　日本国内からの差し出しは**締切日以前の消印有効**とします。

出願手続

出願期間内に以下①～③をすべて行うことにより出願が完了します。

① 入学志願者は、出願期間内に一橋大学大学院 WEB 出願ページ（以下、WEB 出願ページと言う。）で出願登録をしてください。

※ WEB 出願ページでの出願登録は、この**募集要項と別紙「一橋大学大学院出願の流れ」を参照しながら**行ってください。

② 入学志願者は、出願期間内に検定料(30,000 円)を納入してください。

③ 入学志願者は、出願書類を一括し、郵送により提出してください。

※　日本国内からは簡易書留郵便等の配達記録が確認できる方法を利用してください。

※　持参及び日本国外からの郵送による提出は一切受け付けません。

検定料の納入方法

本学ウェブサイトから検定料支払サイトへアクセスし、事前申込の上、コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカードにより検定料を納入してください。

<https://www.hit-u.ac.jp/faculties/graduate/examfee.html>

※日本国外に在住の方はクレジットカードのみとなります。

※日本国内に在住の方は上記と別に銀行振込での納入できます。(所定の振込用紙はありません。)
出願期間内に入学志願者本人名義にて振り込んでください。

支店名：三井住友銀行国立支店

口座名：国立大学法人一橋大学経営管理研究科検定料口

口座番号：普通預金 7761740

※　日本国政府(文部科学省)奨学金留学生は、検定料は不要ですが、その旨を証明する所属大学発行の証明書を提出してください。

※　支払い方法の詳細は、上記本学ウェブサイトに掲載の「一橋大学大学院検定料払込方法」を参照してください。

※　検定料支払いサイトでの支払い手順等については、同サイトの「よくある質問（FAQ)」を確認の上、E-サービスサポートセンターに問い合わせてください。

出願書類の郵送先

〒186-8601　東京都国立市中 2 丁目 1 番地　一橋大学大学院経営管理研究科事務室

The Office of Graduate School of Business Administration

Hitotsubashi University 2-1, Naka, Kunitachi, Tokyo 186-8601, JAPAN　TEL: ＋81-42-580-8183

封筒の表面に WEB 出願ページの「志願者個人ページ」から印刷した宛名ラベルを貼付してください。

受験票について

出願が受理された場合、試験日の一週間前までに WEB 出願ページの「志願者個人ページ」にて受験票を印刷できるようになります。受験の際には、各自で印刷した受験票と「受験上の注意」(経営管理研究科ウェブサイトに掲載) を必ず携帯してください。一週間前になっても受験票が印刷できない場合は、速やかに経営管理研究科事務室へご連絡ください。

出願書類等

(1) 所定様式に「＊」がついた書式は、下記の本研究科ウェブサイトから、Word ファイルをダウンロードして作成・提出してください。＜https://www.sba.hub.hit-u.ac.jp/ba/#anchor06>

(2) 提出書類は、日本語で作成してください。ただし、各種証明書及び「推薦書」は、英語での作成も可とします。外国の証明書で日本語・英語以外のものしか作成できない場合は、日本語訳を添付してください。

(3) 「研究計画書等」の作成に当たってはアドミッション・ポリシーをよく確認するなど、志望する専攻の教育・研究内容と自らの目標が一致しているか十分な調査と検討を行った上で、自らの責任において作成したものを提出してください。

(4) 入学志願者が記入する書類は、すべて黒又は青のペン又はボールペンで記入してください(消せるボールペンは不可)。パソコン等の使用も可能です。

(5) 各種証明書は、特記事項がない限り必ず原本を提出してください。

(6) 複数の大学又は大学院に在籍した(している)場合は、**すべての大学及び大学院**における「卒業又は修了(見込)証明書」「成績証明書」を提出してください。

(7) 本プログラムでは、入学時に演習指導教員を指名しないことから、教員への事前相談を不可とします。一般的な問い合わせにつきましては、経営管理研究科ウェブサイトの問い合わせフォームより連絡してください。<https://www.sba.hub.hit-u.ac.jp/inquiry/>

(8) 書類に不備がある場合は、出願を受理できません。

(9) 出願書類及び既納の検定料は、返却できません。

提出書類等	所定様式	提出対象者	部数	摘要
①入学志願票 及び ②別紙入学志願票	＊	全員	3 部 原本 1 部 写し 2 部	① 「入学志願票」は、WEB 出願ページから出願登録を行い、「志願者個人ページ」から印刷してください。 ② 「別紙入学志願票」は、本研究科ウェブサイトから、Word ファイルをダウンロードして作成してください ①②とも「入学志願票の作成上の注意」をよく読んで作成してください。 ※ 原本を 2 部カラーコピー(片面印刷)してください。 ※ ①と②を重ね、3 部ともステープラーで左横の上下 2 箇所を綴じてください。
成績証明書		全員	2 部 原本 1 部 写し 1 部	出身大学(学部)長が作成したもの。
卒業(見込) 証明書等		出願資格(3-1)による 入学志願者	1 部 原本のみ	出身大学の学長又は学部長が作成した「卒業証明書」又は「卒業見込証明書」。

提出書類等	所定様式	提出対象者	部数	摘要
				※ 上記の成績証明書に入学日、卒業(見込)日、所属学部が記載されている場合は不要
		出願資格(3-2)による入学志願者		大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の「学位授与(申請受理)証明書」又は短期大学長若しくは高等専門学校長の発行する「学位授与申請(予定)証明書」。
		出願資格(3-3)～(3-6)による入学志願者		① 出身大学の「卒業(見込)証明書」及び②学位(B.A.又は B.S.等)の「授与(見込)証明書」。 ※ 上記の成績証明書に入学日、卒業(見込)日、所属学部、**授与(見込)学位**が記載されている場合は、不要 ※ 外国の大学を卒業している者で、卒業証明書を提出できないものは、卒業証書及び学位証書の写しを必ず提出してください(後日確認のため、原本又は卒業を証明する書類(中国高等教育学歴認証報告等)の提示を求める場合があります)
学歴認証報告書電子版の写し		中国の大学を卒業した者	1部	中国の大学を卒業した者は、上記のほかに「中国高等教育学生信息網（学信網 CHSI)」（https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgcx.jsp)からダウンロードした学歴認証報告書(Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate)及び学位証明書（OnlineVerification Report of Higher Education Degree Certificate）を印刷したもの。
職務・学習に関する経歴書	*	全員	2部	これまで従事した職務と学習歴について、日本語(2,000字程度)で具体的に記したもの。
将来計画書	*	全員	2部	これまで行ってきたこと、本研究科で学びたいこと、その進め方、方法、及び修了後の計画等について日本語(2,000字程度)で作成したもの。
検定料(30,000円)納入の証明書		全員	1部	検定料を納入のうえ、「明細書」又は「収納証明書」。
派遣証明書	*	全員	1部 原本のみ	一橋大学長が作成し、**厳封**したもの。
各種証明書		該当者	各1部 複写可	「入学志願票」の「特記すべき資格等」「外国語に関する試験・検定等」欄に記入した各資格についての証明書。
在留カードの写し		日本国籍以外の国籍を有する入学志願者	1部	在留カードの表裏両面の写し。 ただし、在留カードを交付されていない者は、パスポートの「氏名・国籍・写真等」のページの写しを提出してください。

提出書類等	所定様式	提出対象者	部数	摘要
出願書類 送付リスト	*	全員	1部	チェック欄に記入の上、提出してください。 各書類について特別な事情がある場合は、「備考欄」にその旨を記入してください。

入学手続

入学料の納入期間

2027 年 2 月 24 日(水)～3 月 2 日(火)

この期間内に納入がない場合は、入学辞退者として扱われるので注意してください。

入学料の納入額

282,000 円

※　本学には入学料の免除・徴収猶予の制度があります。

ただし、2027 年度入学者より、入学料の免除は日本人学生（「永住者」や「定住者」、「特別永住者」、「日本人の配偶者等」、「永住者の配偶者等」の在留資格を有する者も含む）のみが対象となります。入学料の免除・徴収猶予を希望する場合は、入学料を納入せずに、学生支援課にて申請書類の交付を受けて、所定の期間内に申請を行ってください。入学料の納入後の免除・徴収猶予の申請はできません。また、申請を行っても不許可となることもありますので、入学料納入の準備は事前に十分行っておいてください。

詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/fee/enrollment-fees-exemption.html>

その他

・　入学料の納入書類は、「合格通知書」に同封します。

・　その他の入学に必要な提出書類等については、2 月下旬に通知します。住所変更がある場合は、必ず経営管理研究科事務室へお知らせください。

・　授業料(年額 642,960 円)は、入学後に納入することとなります。納入時期・納入方法については、改めて通知します。上記納入金額は改定される場合があります。

・　本学国際学生館景明館及び国際学生宿舎(学生寮)への入居希望者は、6 月と 12 月(予定)に本学ウェブサイトに「入居者募集要項」を公表しますので、要項に従い申請してください。

◇　日本人学生対象(日本への永住が許可されている者も含む)

<https://www.hit-u.ac.jp/shien/campuslife/apartment.html>

◇　外国人留学生対象(「留学」の在留資格を有する者又は取得できる見込みの者)

<https://international.hit-u.ac.jp/jp/curr/accom/application_for_dorm/index.html>

※　学生区分により募集の資料の送付先や募集期間が異なりますので、上記ページを確認ください。

注意事項

(1) 経営管理研究科経営管理専攻では、入学試験を以下の A～C 群に区分して実施しています。同じ群にある入学試験に併願することはできません。異なる群の入学試験に出願することは可能です。

A 群

・　修士課程研究者養成コース(一般選考、内部選考)・　博士後期課程研究者養成コース(外国人特別選考)・　経営学修士コース経営分析プログラム(一般選考、内部選考、特定大学特別選考)

B 群

・　経営学修士コース経営管理プログラム(含、ホスピタリティ・マネジメント・プログラム)第 1 期

・　経営学修士コース経営分析プログラム(企業派遣特別選考(第 1 期))

・　経営学修士コース金融戦略・経営財務プログラム(秋期)

C 群

- 経営学修士コース経営管理プログラム(含、ホスピタリティ・マネジメント・プログラム)第 2 期
- 経営学修士コース経営分析プログラム(企業派遣特別選考(第 2 期))
- 経営学修士コース金融戦略・経営財務プログラム(冬期)
- 博士後期課程(研究者養成コース編入学・進学、金融戦略・経営財務プログラム、イノベーション・マネジメント・プログラム特別選考)

(2) 出願後の志望研究科及び専攻・コース・プログラムの変更は認めません。

(3) 試験の際には必ず受験票を持参してください。

(4) 障害等があり受験上の配慮を希望する者は、本研究科の出願に先立ち、2026 年 12 月 11 日(金)までに経営管理研究科事務室にお問い合わせください。(上記日以降にも相談申請を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことがあります。)事前相談の申請は、本学への出願を義務付けるものではありません。本研究科への出願が未定であっても事前相談申請を受け付けております。※希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。

修学上の配慮に関する相談窓口は以下のとおりです。

アクセシビリティ支援室：<https://www.hit-u.ac.jp/shien/counseling/shougai/shougaishien.html>

(5) 入学試験の成績は、本学の今後の入試及び教育の改善のため、並びに入学者の入学後の教育・学業支援のために本学内で使用することがあります。

(6) 経営管理研究科では一橋大学学則第 45 条の 2 第 1 項の規定(長期履修)の適用はありません。

(7) 出願の際に本研究科に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等及び検定料は返還しません。

(8) 入学試験合格者について、出願の際に本研究科に提出した書類・資料、提供した情報等に変更が生じた場合には、速やかに経営管理研究科事務室に届け出てください。届出がない場合には、入学試験の結果を無効とすることがあります。

(9) 大学院入学者選抜における不正行為に関する注意事項について 、本学ウェブサイトに掲載しておりますので、確認してください。(https://www.sba.hub.hit-u.ac.jp/admission/results/)に掲載しています。

(10) 過去の入学志願者数・受験者数・合格者数及び入学者数については、経営管理研究科ウェブサイト(https://www.sba.hub.hit-u.ac.jp/admission/results/)に掲載しています。

(11) 入学試験に関する事務は、すべて経営管理研究科事務室で行います。

問合せ先

国立大学法人　一橋大学大学院　経営管理研究科事務室
〒186-8601 東京都国立市中 2-1
E-mail: info@cm.hit-u.ac.jp

氏名、電話番号、E メールアドレス、志望課程・コース、質問内容を明記の上、メールで問合わせください。

なお、本研究科ウェブサイトには「Q&A 集」が用意されていますので、問合せ前に一読してください。
<https://www.sba.hub.hit-u.ac.jp/faq/>

2027 年度一橋大学大学院経営管理研究科修士課程 経営学修士コース経営管理プログラム　別紙入学志願票	受験番号	※記入しないこと
	入試区分	大学経営人材育成プログラム特別選考
※「入学志願票の記入上の注意」をよく読んだうえで、記入してください		

氏名	

出願資格(数字を○で囲むこと)

(3-1) 大学を卒業(卒業見込み)

(3-2) 大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を授与(授与見込み)

(3-3) 外国において学士に相当する学位(B.A., B.S.等)を取得(取得見込み)

(3-4) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより、学士に相当する学位(B.A., B.S.等)を取得(取得見込み)

(3-5) 我が国において文部科学大臣指定外国大学日本校を修了し、学士に相当する学位(B.A., B.S.等)を取得(取得見込み)

(3-6) 外国の学校教育における 16 年未満の課程を修了し、学士に相当する学位(B.A., B.S.等)を取得(取得見込み)

(3-7) 専修学校の専門課程を修了し、高度専門士の称号を付与(付与見込み)

(3-8) 文部科学大臣の指定した者

(3-9) 学校教育法第１０２条第２項の規定により大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

(3-10) 本学の個別の入学資格審査に基づく

これまでに経験した職務の概略(既卒者のみ記入のこと)

(勤務先名称・部署名、期間(XX 年 X 月から YY 年 Y 月)、職務の内容などを、時間を追って簡潔に記してください。

有職者は記入	入学時点の現職との関係 □在職(私費)　■在職(企業派遣)　□退職　□休職　□その他(　　)		
外国人は記入	在留資格　□留学　□その他(　　)	奨学金等　□国費　□私費(奨学金等　　)	
	日本語能力試験　□N1　□１級　(　　点)	受験時期	年　月　日

入学志願票の作成上の注意

- **①入学志願票は、WEB 出願ページから作成します。以下の注意事項と別紙「一橋大学大学院出願の流れ」を参照しながら作成してください。**
- **②別紙入学志願票は、本研究科ウェブサイトから Word ファイルをダウンロードし、以下の注意事項を参照しながら作成してください。**
- **「年」や「年月日」を記入する箇所の年号は、西暦を使用してください。**
- **「学歴」「研究歴・職歴」等の各欄で、行数が足りない場合には、別紙に記入して添付してください。**
- **①「入学志願票」と②「別紙入学志願票」は、1 部片面印刷し、2 部片面カラーコピーしてください。また、①と②を重ね、左横の上下 2 箇所をステープラー等で 1 部ずつ綴じて、合計 3 部作成してください。**

【①入学志願票（WEB 出願ページから作成)】

- 「入試番号」は、募集要項の冒頭に記載されている入試番号を選択してください。選択により表示された研究科名・入試名が正しいか確認してください。
- 「氏名」の欄の「フリガナ」は、氏名の読み方をカタカナで入力してください。
- 「英字氏名」について、外国籍の方はパスポートに記載された表記と同じになるように入力してください。
- 改姓をしている場合、旧姓と新姓を照合できる公的な書類(戸籍抄本等)を併せて提出してください。
- 「現住所」の欄には、入学志願者本人に関する情報を入力してください。「合格通知書」・入学手続書類等はこの住所に送ります。海外の住所が書かれている場合は日本在住の代理人に送る可能性がありますので、必ず「緊急連絡先」の欄も入力してください。
- 「緊急連絡先」は以下のケースの場合、必ず入力してください(「現住所」の住所と受験中の住所が同じ場合には、「同上」と入力してください)。
  (1) 「現住所」欄に海外の住所を入力した場合
  日本在住の代理人の情報を入力してください。
  (2) 受験中に「現住所」に入力した住所と異なる場所に滞在する場合
  最も連絡がつきやすい場所(住所)と電話番号を入力してください。
- 「緊急連絡先」は出願書類に不備がある場合に使用しますので、必ず入力してください。出願期間中に連絡が取れず書類不備が解消しない場合は、受験を認めません。
- 「最終学歴」の欄には、大学学部が最終学歴の場合には「大学・学部・学科」を、大学院の場合には「大学院・研究科・課程・専攻」を、専門学校の場合は「学校・課程・科」を入力してください。
- 大学等を卒業見込みの場合には、卒業予定年月を入力の上、「卒業見込・修了見込」を選択してください。
- 「学歴」の欄には、小学校入学から最終学歴の入学前までのすべての学歴について、中学校・高校・専門学校・日本語学校・大学等の学校区分とともに、学校名を正式名称で入力してください。日本国外の学校の場合には、名称の後に所在地も入力してください。大学は学部・学科名、大学院は研究科・課程名、専門学校は課程・科名までを入力してください。
- 外国の学校が行う通信教育の場合には、名称の後に「通信教育」と入力してください。我が国における外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学日本校)の場合には、名称の後に「外国大学日本校」と入力してください。
- 卒業前に転学・退学等をした場合は、「退学」を選択してください。大学受験のための予備校や資格試験のための学校等は、入力する必要はありません。**ただし、留学生が日本語学校に所属した場合は、入力してください。**
- 大学等の学歴には、国立・公立・私立・日本国外の別を選択してください。卒業時から大学名が変わった場合は、卒業時の名称を記入した上で現在の名称をかっこ書きしてください。

・ **「研究歴・職歴」等の欄には、原則として最終学歴修了後に就いた常勤職のみについて、勤務先の正式名称を直近のものから順に入力してください。**非常勤職(パート、アルバイトなど)は、非常勤の取締役や監査役に就いた場合などを除いて、入力する必要はありません。また、在学中に就いた非常勤職(学生時代のアルバイトやインターンなど)は、職歴と見なさないので、入力しないでください。
・ 合併や社名変更などにより勤務先の名称が変わった場合には、「旧社名(現・新社名)」のように入力してください。項目を変えて個別に入力する必要はありません。
・ 雇用主が変わらず他の企業・団体に出向した場合には、「職歴」の欄に入力する必要はありません。
・ 転籍によって雇用主が変更になった場合には、「職歴」の欄に入力してください。
・ 「特記すべき資格等」の欄には、国家資格などで、選考時の参考になると思われる事項がある場合に入力してください。趣味にかかわる検定試験や自動車免許など、本コースの趣旨と関連が薄いと思われる事項は、入力する必要はありません。なお、この欄に入力した事項については、その証明書(複写可)を 1 部ずつ提出してください。
・ 「外国語に関する試験・検定等」の欄には、TOEIC や TOEFL のスコア、英検などで、選考時の参考になると思われる事項がある場合に入力してください。また、外国人は、日本語能力試験などの日本語にかかわる試験・検定などの結果についても、入力してください。なお、この欄に入力した事項については、その証明書(複写可)を 1 部ずつ提出してください。外国語検定試験における不正行為（疑いを含む）による試験結果の取消しを含め、出願書類に虚偽・偽造・不正行為等が発見された場合には、合格決定後でも入学（又は進学）を取り消すことがあります。
・ 「研究題目」は入力不要です。
・ 「特記事項１～５」は入力不要です。
・ **顔写真は、試験当日に本人確認のために使用します。試験実施時の確実な照合のために、画像が鮮明なものを用意してください。本人であることが確認できない場合には受験資格を失うことがあります。**
・ 「出願書類アップロード」の欄は対応不要です。アップロードする出願書類はありません。

【②別紙入学志願票】
・ 「別紙入学志願票」の「氏名」の欄に、忘れずに記入してください。
・ 「出願資格」の欄には、募集要項に記載された「出願資格」の中から該当するものを 1 つ選んで○をつけてください。
・ 「これまでに経験した職務の概略」の欄には、勤務先と部署名、その期間、職務の内容などを、経験した順番に簡潔に記入してください。また、業務において特筆すべき成果があった場合には、その点にも触れてください。
・ 在職中の者は、入学後の勤務先との関係に関する現時点での予定を「入学時点の現職との関係」の欄に記入してください。
・ 「在留資格」の「その他」の欄には、在留カードの文言どおりに記入してください。在留カードを交付されていない者は「パスポート」と記入してください。
・ 「奨学金等」の欄は、日本政府(文部科学省)奨学金以外は、すべて私費となります。

2027 年度一橋大学大学院経営管理研究科修士課程 経営学修士コース経営管理プログラム 職務・学習に関する経歴書	受験番号	※記入しないこと
	入試区分	大学経営人材育成プログラム特別選考
氏名		

・ この様式を表紙に用い、**これまでに経験してきた職務・学習の内容とその成果・実績等(年代順に記述)**について、日本語にて合計 2,000 字程度で記述したものを 2 部作成してください。

・ 必ず、ステープラー等で左横の上下 2 箇所を綴じてください。

2027 年度一橋大学大学院経営管理研究科修士課程 経営学修士コース経営管理プログラム　将来計画書	受験番号	※記入しないこと
	入試区分	大学経営人材育成プログラム特別選考
氏名		
探求したいテーマ		

・　「探求したいテーマ」には、これまでの学びや経験に基づく問題意識のうち、入学後に取り組みたいテーマを記入してください。

・　この様式を表紙に用い、**「探求したいテーマ」に関心を持つに至った理由や、今後の取り組み方法**について、日本語にて合計 2,000 字程度で記述したものを 2 部作成してください。

・　必ず、ステープラー等で左横の上下 2 箇所を綴じてください。

2027 年度一橋大学大学院経営管理研究科修士課程 経営学修士コース経営管理プログラム　派遣証明書	受験番号	※記入しないこと
	入試区分	大学経営人材育成プログラム特別選考
Letter of Recommendation to be submitted to MBA Program Graduate School of Business Administration, Hitotsubashi University		

推薦書の趣旨

成績証明書その他の公式文書のみでは、入学志願者の優れた素質や能力を十分に判定できないことがあります。

そこで、入学志願者個人についてよく御存知の方から、本人の素質や将来性について率直な評価をお聞かせいただきたいと思います。

極秘情報として扱いますので、自由に御意見を述べていただければ幸いです(日本語又は英語で御記入ください)。

The Purpose of this Letter

The formal records do not always reveal individual's distinguishing abilities, so that Graduate School would appreciate very much your confidential information concerning the applicant's ability and potentiality in the proposed study field. comment on the suitability of the applicant for admission, giving an evaluation of the applicant's research program, intellectual ability and qualities.(Please use either Japanese or English)

入学志願者氏名　Name of the applicant(Please print):_____

1.　入学志願者との関係

Under what circumstances and how long have you known the applicant?

2.　入学志願者の人柄(詳細に)

Please comment on the applicant's personality.

3.　入学志願者の職務の内容(有職者のみ)

Please describe the applicant's job title and primary responsibilities.(Employee only)

※次頁に続く(continued)

4. 具体的な推薦理由(入学志願者の実務上の経験及び能力並びに修了後に職場で期待するものをあわせて記入してください。)欄が不足の場合には別紙を添付してください。

Please comment on the suitability of the applicant for admission, giving an evaluation of the applicant's work experience and intellectual ability and qualities. Please supply any other information with regard to the applicant that you consider relevant. If you need to use additional sheets of paper, please staple them to this form.

5. 入学志願者はコース修了後、復職し将来の活躍が予定されている人材であるか。○をしてください。

Is the applicant capable and prospective enough to be in the leadership position back in your organization after finishing this course?

1. ある Yes　　2. ない No

年月日 Date:
署　名 Authorized Signature:　　印
氏　名 Name(Please print):
職　名 Position or Title:
組織名 Institution:
所在地 Address:
※厳封の上、入学志願者にお渡しください。 Please return this form as soon as possible directly to the applicant in a tightly sealed envelope.

2027 年度一橋大学大学院経営管理研究科修士課程 経営学修士コース経営管理プログラム 出願書類送付リスト		受験番号	※記入しないこと
		入試区分	大学経営人材育成プログラム特別選考
氏名			

この書類を一番上にして、以下のリスト順に封入してください。
提出書類の詳細は募集要項内の出願書類等をよく読み、提出してください。

✓	所定様式	提出書類等	部数	備考
	*	出願書類送付リスト	本紙	
	*	入学志願票及び別紙入学志願票	3 部	
		成績証明書	2 部	
		卒業(見込)証明書等	1 部	
		学歴認証報告書電子版の写し	1 部	中国の大学を卒業した者
	*	職務・学習に関する経歴書	2 部	
	*	将来計画書	2 部	
		検定料納入の証明書	1 部	
	*	派遣証明書	1 部	
		各種証明書	各 1 部	
		在留カードの写し	1 部	